

(54) TONIC-FILLED EARRING, NECKLACE, BROOCH, TIE AND THE LIKE

This idea provides a tonic-filled earring, necklace, brooch, tie and the like.

The tonic is generated by mixing and solidifying or semi-solidifying a substance and a perfume, said substance being generated by filtering dense extracts of plants, grains and animals (especially having great energy) and selectively deodorizing or fully deodorizing the filtered extracts.

When a user wears those tonic-filled accessories, the ingredient of the extract is gradually emitted from said tonic accommodated in the accessories and absorbed into a human body.

① 日本国特許庁 (JP)

② 実用新案出願公開

③ 公開実用新案公報 (U)

昭59—108638

④ Int. Cl.<sup>3</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑤ 公開 昭和59年(1984)7月21日

A 61 M 15/00

6917—4C

A 41 D 25/00

7149—3B

A 44 C 1/00

7150—3B

審査請求 未請求

7/00

7150—3B

25/00

A 7150—3B

(全 頁)

⑥ 精力剤を内蔵した耳飾り、ネックレス、ブローチ及びネクタイ類

東京都板橋区中丸町33—15—41  
2

⑦ 実 願 昭58—2136

⑧ 出 願 人 羽鳥良二

⑨ 出 願 昭58(1983)1月11日

東京都板橋区中丸町33—15—41  
2

⑩ 考 案 者 羽鳥良二

⑪ 代 理 人 弁理士 庄司建治

明 細 書

1. 考案の名称 精力剤を内蔵した耳飾り、  
ネックレス、ブローチ及びネクタイ類
2. 実用新案登録請求の範囲

強エキスの植物、穀物、動物（殊に強精力を有する）のエキスを炉過し、且選別脱臭したもの或は脱臭したものに香料を混入し、固形又は半固形化した精力剤を、既存の耳飾り、ネックレス、ブローチ及びネクタイ類内に内蔵させ、当該内蔵物のエキスの性分を漸次耳飾り、ネックレス、ブローチ及びネクタイ類から発散させ、人体に吸収させるようにしたことを特徴とする精力剤を内蔵した耳飾り、ネックレス、ブローチ及びネクタイ類。

3. 考案の詳細な説明

本考案は、臭味を発散させずに且人間の目に

(1)

337

は見えない状態で精力剤のエキスの性分を発散させ、発散させた性分を耳、鼻、口等から吸収し、脳神経等を刺激し、脳の働きを活発にして健康状態を保持し、更に耳、鼻の外に顔面を含む頭部及び身体全体の皮ふからも吸収させて、身体内の細胞の働きを活性化させるようにした優れた利点を併有する精力剤を内蔵した耳飾り、ネックレス、ブローチ及びネクタイ類を得ることを目的としたものである。

次に本考案の要旨を説明すれば、ニンニク、セリ、ネギ等の野菜、穀物、動物（殊に強精を有する）のエキスを炉過し、且脱臭したものに香料を混入し、固形又は半固形化した精力剤を、既存の耳飾り、ネックレス及びブローチ内に内蔵させ、被内蔵物のエキスの分子が漸次耳飾

り、ネックレス及びブローチから発散させるようにしたことを特徴とする精力剤を内蔵した耳飾り、ブローチ及びネクタイである。

更に本考案の実施の一例を図面に依拠して説明すれば、(a)は精力の根元たる強エキスを含有している植物、穀類（例えばニンニク、セリ、ネギ、ゴボウ、黒豆、麦類）及び動物のエキスを絞り出して得られた汁の中に含有するエキスを炉過又は分離させ、更に選別脱臭したもの或は脱臭したものに香料を混入して半固形化又は固形化して形成の精力剤である。(1)はブローチ(b)を構成する飾り部であつて、内部は空部(2)となつている。(3)は飾り部(1)の表面又は裏蓋部(4)に穿設の小孔、(5)は鎖部である。以上を以てブローチ(b)を構成する。(c)は耳飾り、(d)は耳飾り

(c)を構成する表面飾り部、(7)は裏蓋部、(8)は表面飾り部(6)及び裏蓋部(7)に穿設の小孔、(9)は空部である。以上を以て耳飾り(c)を構成する。(d)はネクタイ、(10)は締め飾りの表面部、(11)は裏蓋部、(12)は空部、(12)は小孔、(13)は紐部である。以上を以てネクタイ(d)を構成する。(14)は首部、(15)は耳部、(16)は鼻部、(17)は皮ふである。

以上の如き精力剤(a)は、上述のブローチ(b)の飾り部(1)の空部(2)、耳飾り(c)の空部(9)又はネクタイ(d)の空部(12)内に内蔵させてやる。所定時間後発散して小量となつたり、なくなつたときは別個に保存中の精力剤(a)を内蔵させる。かくして精力剤(a)に内蔵するエキスの性分は、各小孔(3)、(8)、(12)から漸次発散し、耳部(15)、鼻部(16)内に侵入したり、或は人体の皮ふ(17)の各細胞を刺

戟する。

(1) 本考案は上述のとおり、耳飾りの内部又はブローチ、ネクタイ類の飾り部内に内蔵した固形又は半固形状の精力剤に内蔵するエキスの性分が、小孔から漸次、無臭、且目には見えない状態で漸次発散し、耳の場合は外耳部から脳神経を刺戟し、鼻の場合は鼻孔部内にある各種神経を刺戟し、頭部内の脳神経の働きを活発化させて健康な心身を保持させる優れた利点を有している。

(2) 更に発散した精力剤に内蔵するエキスの性分が、人体の皮ふから各種細胞に対しても刺戟を与え、細胞機能を促進して老化防止に役立たせることができる利点をも併有している。

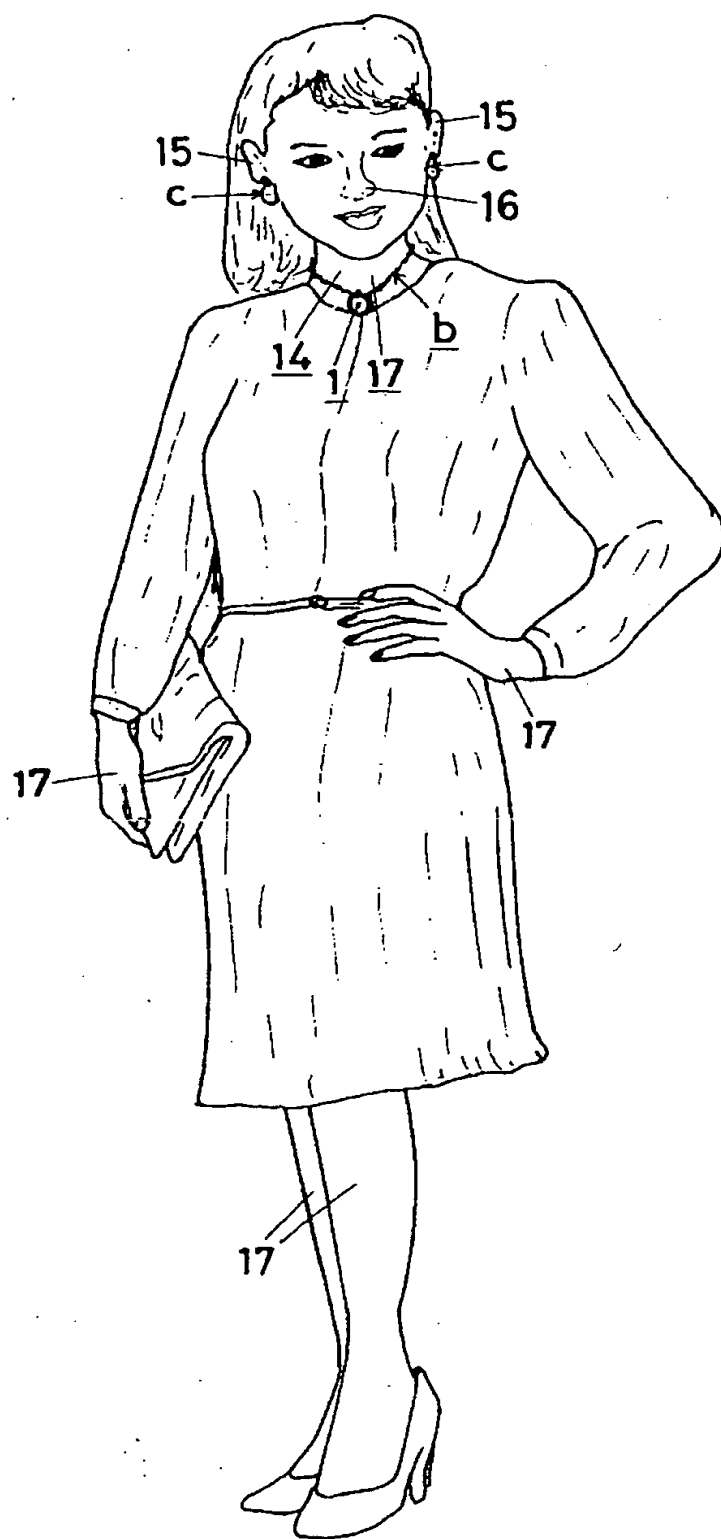
#### 4. 図面の簡単な説明

第 1 図は本考案精力剤を内蔵した耳飾り、ネックレス、ブローチ及びネクタイ類において、耳飾り及びブローチを付け女性の斜面図、第 2 図は第 1 図における女性の側面図、第 3 図はブローチの一部切欠正面図、第 4 図は一部切欠の耳飾り、第 5 図は一部切欠のネクタイの正面図である。

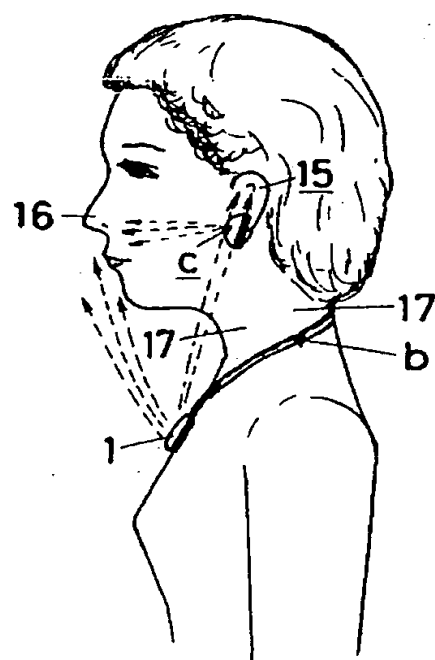
(a) … 精力剤、(b) … ブローチ、(1) … 飾り部、(2) … 空部、(3) … 小孔、(4) … 裏蓋部、(5) … 鎖部、(c) … 耳飾り、(6) … 表面飾り部、(7) … 裏蓋部、(8) … 小孔、(9) … 空部、(d) … ネクタイ、(10) … 締め飾りの表面部、(11) … 裏蓋部、(12) … 空部、(12) … 小孔、(13) … 紐部、(14) … 首部、(15) … 耳部、(16) … 鼻部、(17) … 皮ふ。



第 1 図

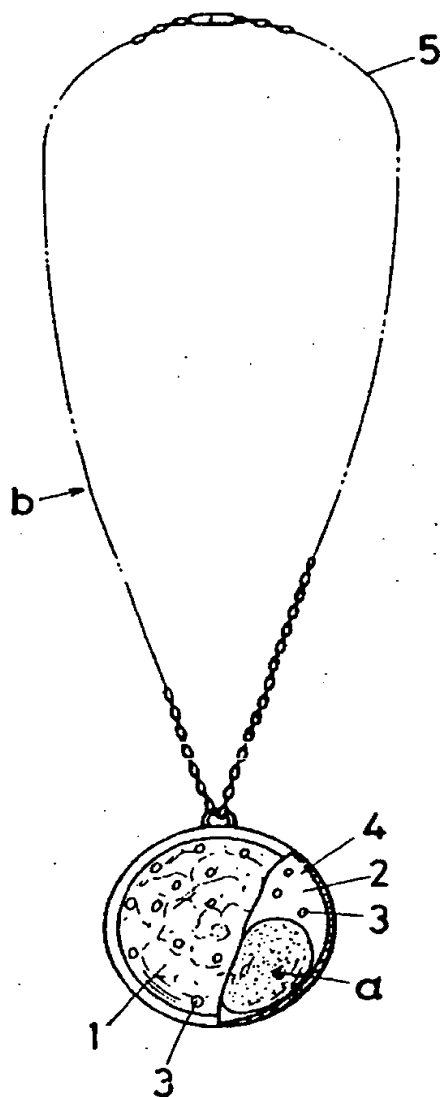


第 2 図

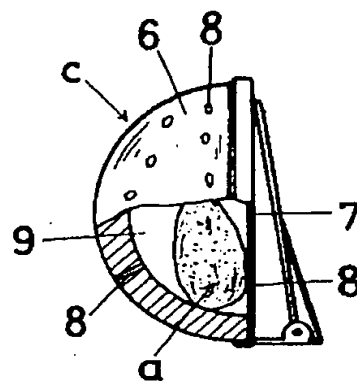


34.3

第 3 圖



第 4 圖



第 5 圖

